

LIED シリーズ Vol. 1

ドイツ・リート の 隠れた名曲を集めて

シューマン、ブラームス、ファニー・メンデルスゾーンの歌曲



Robert Schumann



Fanny Mendelssohn-Hensel

大道 和世 ソプラノ

村雲 雅志 テノール

宮本 智子 ピアノ

松原 俊恵 ピアノ

● ファニー・メンデルスゾーン
「6つのリート」作品1より
白鳥の歌
朝のセレナーデ
ゴンドラの歌

● ロベルト・シューマン
「リーダークライス」 作品24 全曲
「4つのデュエット」作品78より

● ヨハネス・ブラームス
「ドイツ民謡」より
静かな夜に
お姉ちゃん、いつお家に帰るの
ほか

2026. 8.22(土)

開場 13:30 開演 14:00

北海道立 釧路芸術館 アートホール

釧路市幸町4丁目1-5 (tel.0154-23-2381)

*お車で越しの方は 釧路錦町駐車場をご利用ください(駐車料金割引あり)

● 入場料: 一般 ¥ 2,000 (当日¥ 2,500)
学生 ¥ 1,000 (当日¥ 1,500)

* チケット取扱い

コーチャンフォー釧路店 (tel. 0154-46-7755)

釧路市生涯学習センター (tel. 0154-41-8181)

● 協力: 渡邊ピアノ工房 (ピアノ提供・調律)

Johannes Brahms

● 主催: リートを楽しむ会 連絡先: 080-5594-0274 (小野)



● コンサートに寄せて

フェリックス・メンデルスゾーンの姉であるファニー・メンデルスゾーンは、才能に恵まれながらも、女性というだけで作曲家として公に音楽活動することが許されなかった。表舞台には現れず、ひっそりと生涯を終えた天才女性作曲家は、450曲以上の作品を遺した。彼女の作品には女性であることの悲しみが表明されているようだ。

ロベルト・シューマンの歌曲集『リーダークライス』作品24は、妻となるクララとの結婚を勝ち取った「歌の年」の最初期に書かれた全9曲の歌曲集。失恋と孤独を歌った作品である。

器楽作品の印象が強いヨハネス・ブラームスだが、実は300曲もの歌曲を作曲している。若い頃からドイツ民謡に関心を抱き、多くの編曲を遺した。民謡の旋律に付加されたピアノが極上の音楽を奏でる。

女性が音楽家として生きていくのは難しかった時代、メンデルスゾーン家のサロン・コンサートにはシューマン夫妻もしばしば参加しており、クララ・シューマンは14歳年上のファニー・メンデルスゾーンの存在に勇気づけられたことだろう。そしてロベルト・シューマンに見い出され、クララ・シューマンを生涯にわたって慕ったブラームス。彼らの歌曲には、作曲家の秘めた思いが凝縮されている。



大道和世 (おおみち かずよ)

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。ドイツ・ライプツィヒに留学。声楽を青木恵美子、曾我榮子、Regina Wernerの各氏に師事。第5回毎日学生音楽コンクール声楽部門高校生の部第1位。第10回JILA音楽コンクール声楽部門最高位、第9回P.I.A. Japan音楽コンクール奥田智重子記念ドイツリート部門第3位、第18回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール入選。第27回釧路新人演奏会にて奨励教育長賞受賞。第28回釧路音楽協会高後賞受賞。2020年、釧新郷土芸術賞を受賞。現在、北海道教育大学釧路校非常勤講師。



村雲雅志 (むらくも まさし)

北海道大学卒業。1986年に古楽の演奏活動を開始。1996年に釧路に戻り、リコーダーを中心とした古楽器演奏・合唱などの音楽活動を続けている。声楽を大道和世氏に師事。2015年、釧路音楽協会高後賞、第44回釧新郷土芸術賞受賞。



宮本智子 (みやもと さとこ)

神戸大学教育学部音楽科卒業、同大学院修了。日独リーダークライスドイツリート講習会に参加、同講習会にて奨学金を授与され、ベルリンに留学。Sayali Dadas氏のもとでピアノ、ドイツリート伴奏法を学ぶ。ピアノを武谷安子、尾熊志津江の各氏に師事。歌曲伴奏、室内楽を中心に活動している。NHK文化センター西宮ガーデンズ教室にて日曜コンサート講座を担当。



松原俊恵 (まつばら としえ)

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業、同大学院研究科器楽専攻科修了。熊本音楽短期大学(現・平成音楽大学)、沖縄県立芸術大学び非常勤講師を勤めた後、1997年より釧路を拠点に活動を続けている。ピアノを鬼塚久子、西村順子、勝谷壽子、神西敦子の各氏に師事。2008年、釧路音楽協会高後賞、第37回釧新郷土芸術賞受賞。